



## 創立九十周年記念式典 令和2年11月7日(土)午前10時～

ご関係のみなさまのご支援により創立九十周年記念式典が無事終了いたしました。感謝申し上げます。願いが空に届いたのか天候も味方になってくれ、式典後の風船飛ばしの時間にはきれいな青空になりました。

### <6年生の作文より>

「自分の変化を感じた式典」記念式典では実行委員としての立場で、良かった点や注意する点などを見つけ、全員100%以上を出して成功できるようにという思いをもって自分が動けたかなと思います。実行委員に立候補しましたが、いざやってみるとここまでの責任の重さを感じたのは初めてでした。今まで自分は、すぐ自分に無理だと言いつけていたのですが、この経験を通して少し変わったかなと思います。この自分の変化を違うことにもつなげていけたら自分が成長していけると思います。

「気持ちの大切さ」私は九十周年式典で改めて四岩小の歴史について考え、いろいろな思いや気持ちがこみあげてきました。式典練習や当日のことを振り返ると大変だったし失敗してしまったこともあったけれど、来賓の方々喜んでくださったりクラスの皆が励ましてくれたりして心の底から嬉しい気持ちになりました。私は式典で一人一人の気持ちの大切さを学びました。これからの学校生活や行事でこのことをしっかり意識していきたいと思います。

「みんなとつくれた式典」最初の練習ではクラッピングや歌は今一つだったけれど練習を重ねるうちにみんなどんどん上手くなり、いい式典に出来たと思います。でもぼくは、クラッピングはもっと大きく音を出せたなと思います。その後の風船飛ばしはすごくきれいに上がって行って感動しました。この式典で習ったことを生かしてこれからも頑張っていきたいです。

「記念式典を終えて」私は式典で呼びかけをやりました。私は代表をやって良かったなと思いました。理由は今までみんなの前に立って大きな声で話すことが苦手で避けてきたけれど、この式典で代表をやって少し自信がついたし、あまり話すことのなかった四・五年生とも話すことができ協力できたからです。

「代表者として」最初は今よりやる気が少ししかなくて代表者として前に出てみて緊張したけれどとても楽しかったです。中休みなどの練習ではだんだん声が出てきて誰かに伝わるように意識もしたりするようになりました。この式典でこれからの生活に活かせることがいくつもありました。これからも頑張ろうと思います。

「式典」式典を終えて大きな失敗もなく終わって良かったなと思いました。(一回間違えてお話の途中で立ってしまった)また、鼓笛を演奏するときが一番緊張しましたが今までで一番良い演奏が出来たと思います。これからも何か物事をする時には大切に思う気持ちをもってがんばっていこうと思いました。

【屋外上映を試験的に実施します】～7月から11月までの様子～

日時:12月5日(土)16:45～17:05 場所:校庭 (雨天延期)

特に人数制限は設けませんが、密にならないようそれぞれでご配慮をお願いします。自宅で検温をなさってからいらしてください。校門で消毒してから入校してください。ネームプレートを首にかけてご来校願います。

